

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	地域の防災関連の資源を把握し、地域ぐるみの取り組みに繋げていく。	地域との合同の防災訓練を実施し、地域との絆を深め、緊急時に対応できるようにする。	①町内会に参加し、地域との交流体制をお願いする。 ②事業所が実施している定期の避難訓練に、近隣の方に参加して頂けるように声掛けを行う。 ③運営推進会議に、町内会長、副会長の参加をお願いする。 ④災害時の対応の勉強会の開催(地域の方にも参加してもらえるよう、チラシのポステイングや、町内会の掲示板にポスターを貼る。)	12ヶ月
2	3	運営推進会議を活かした取り組みが出来る。	サービス向上に活かしていける。	①事業所からの議題の提案をする。 ②議題に応じて地域の参加をお願いする。 ③議事録の具体的内容の記載をする。 ④地域の方も対象とした勉強会等を開催する(認知症について等)。	6ヶ月
3	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族会の開催時に多くの家族が参加出来るように工夫し、家族同士で懇談できる場の提供をする。	①家族会の開催を運営推進会議や誕生日会に合わせて行ったり、夜間に開催する等時間の変更を検討する。 ②広報等でお知らせや、直接声掛けし参加をお願いする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。